

問1 アルコールランプの火を消すときには、何を使いますか。

問2 アルコールランプに火をつけるとき、マッチの火はどの方向から近づけますか。

問3 アルコールランプやガスコンロなどの加熱器具を、机の端（はし）に置いてはいけ
ないのはなぜですか。

問4 実験用ガスコンロにガスボンベを取り付けるとき、上にする必要があるのはボンベのど
の部分ですか。

問5 火を使う実験の準備として、ぬれたぞうきんを近くに置いておくのは、どのようなこと
にそなえるためですか。

問6 火を使う実験を行うときに、万が一のことにそなえて、必ず近くに置いておくものは何
ですか。

問7 理科室で実験をするときに、けがなどの事故を防ぐために、もっとも大切にしなければ
ならない心構えは何ですか。

問8 アルコールランプに火をつけるとき、何に火をつけて近づけますか。

問9 アルコールランプの火を消すとき、ふたはどのようにかぶせますか。

問10 アルコールランプを正しく使うとき、しんは何ミリメートルくらい出ている状態が適切
ですか。

問11 理科室で「安全に気をつけて実験を行う」のは、何を防ぐためですか。

問12 アルコールランプやガスコンロなどの加熱器具を実験で使うとき、置いてはいけ
ない場所はどこですか。

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え ふた	アルコールランプの火を消すときは、ふたをかぶせて消します。
問2	答え 横から	アルコールランプに火をつけるときは、マッチの火を横から近づけます。上から近づけるとあぶないので、必ず横から近づけましょう。
問3	答え 器具 ^{たお} が倒れやすくてあぶないから。	つくえ ^{はし} の端 ^{たお} は物が落ちたり倒れたりしやすいため、加熱器具を置く ^{たお} と倒れてしまい大変あぶないからです。
問4	答え 切れこみの部分	実験用ガスコンロにガスボンベを取り付けるときは、ボンベの切れこみの部分を上にします。
問5	答え 万が一 ^{し こ} の事故 ^{そな}	火を使う実験を行うときは、万が一 ^{し こ} の事故 ^{そな} に備えて、必ずぬれたぞうきんを近くに置いておきます。
問6	答え ぬれたぞうきん	火を使う実験を行うときは、万が一 ^{そな} のことに備えて、必ずぬれたぞうきんを近くに置いておきます。
問7	答え 安全に気をつけて実験を行うこと	理科室では、けがや火事などの事故 ^{し こ ふせ} を防ぐために、安全に気をつけて実験を行うことが一番大切です。
問8	答え マッチ	アルコールランプに火をつけるときは、マッチの火を使います。安全に実験を行うための大切な決まりです。
問9	答え ななめ上からすばやくかぶせる	アルコールランプの火を消すときは、安全のためにななめ上からすばやくふたをかぶせます。
問10	答え 約5ミリメートル	アルコールランプのしんは、約5ミリメートル出ている状 ^{しょうたい} 態 ^{てきせつ} が適切です。
問11	答え しこ 事故	理科室では、あぶない薬品や火を使うことがあるため、事故 ^{し こ ふせ} を防ぐために安全に気をつける必要があります。
問12	答え たお 倒れやすい机 ^{つくえ} の端 ^{はし} （はし）	アルコールランプやガスコンロなどの加熱器具は、安全のために倒れやすい机 ^{たお} の端 ^{つくえ} （はし）などには置かないようにします。